## 富士河口湖町立教育センターだより

No.11

令和元年9月10日 文責 渡辺 冨美夫



## **発見と私たちの郷土 (郷土学習会)**



7月26日(金)に町内の小中学校に新転入された先生方や希望者を対象に、郷土学習会を行いました。文化財係の杉本悠樹さんを中心講師にお迎えし、富士河口湖町の文化や歴史、自然について学びました。世界文化遺産の富士山構成資産も巡り、それぞれの資産価値についても詳しく知ることができました。

「富士河口湖町の良さや魅力を知れるいい機会となりました。校外学習等で子どもたちに地元の良さを知ってもらうためにも、私たち教師がしっかり学ぶべきだと実感しました。」「富士河口湖町の中だけでも本当に豊かな学習資源を持っているのだなと思いました。自然学習、郷土学習、災害学習、歴史学習など、その活用の道も様々で、こういった資源を活用し



フィールドセンタ・



材がいっぱい地域には学習



士御室浅間神社

ていくことで子どもたちにとってより生きた学びになると感じました。」など,富士河口湖町のすばらしい財産を今後の教育活動全般に

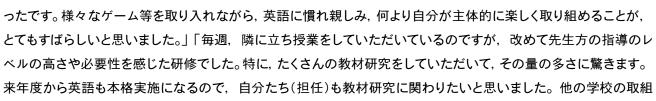
活かしていく工夫をしたいという感想が多数寄せられました。

## "Let's Try",「外国語科,本格实施に向けて」外国語科研修会

7月30日(火)に町教育センター主催の小学校外国語科研修会を行いました。本町は5,6年の外国語科を先行実施し,2年目を迎えました。町雇用の英語支援スタッフの3人の先生方が現在行っている授業の様子を、学級規模の違いによる指導の工夫も交えて紹介してくださいました。

5,6年の授業パターンが紹介され、子どもたちが歌と身体活動で英会話を繰り返し覚えていく「Dansinglish」や、文字と音の結びつきを覚えていくものなど様々なアクティビティを実習を交えながら学ぶことができました。

「普段外国語の授業で、どのような内容を行なっているのか知ることができて良か



の様子がわかってよかったです。」「ぜひ, 来年度以降も英語支援スタッフの先生方の 継続した配置を強くお願いしたいです。」などの感想がありました。

また、町教育センターと富士吉田市立教育研修所の共催で、外国語活動研修会も8月7日(水)に行われました。担任役とALT役による模擬授業で、教科書にそってどのような授業を行うかの流れがよくわかる内容でした。



